

7. 大麻町堀江地区

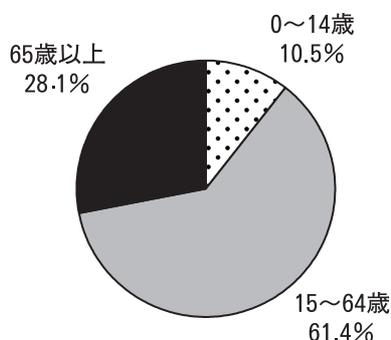
7-1 現 状

〈人 口〉

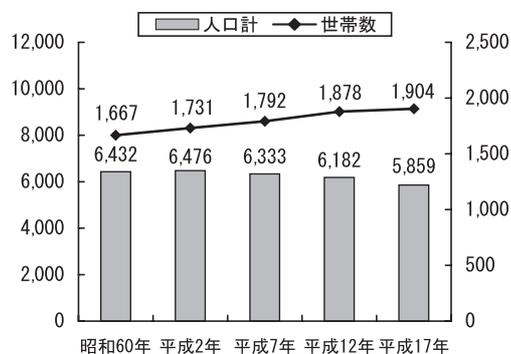
堀江地区のうち、比較的人口規模のあった大谷・市場・姫田などでも人口は緩やかに減少しておりその他の集落地でも同様です。この地域の人口は全体として緩やかに減少しており、老年人口が25%を超えるなど少子高齢傾向も見られます。

人 口	5,897 人	世 帯 数	2,240 世帯
世帯あたりの人数	2.6 人/世帯		
年 齢 別 人 口	年少 (0~14歳)	618 人	10.5 %
	生産年齢 (15~64歳)	3,623 人	61.4 %
	老年 (65歳以上)	1,656 人	28.1 %

※世帯数・人口：平成22年3月末現在住民基本台帳登録人口



年齢別人口割合 (平成22年3月末住民基本台帳)



人口と世帯数の推移 (国勢調査)

〈土地利用・市街地整備・都市施設・公共交通〉

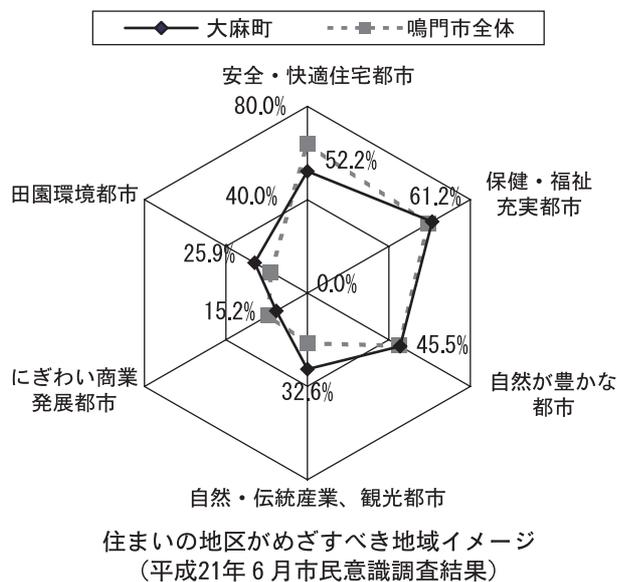
- 本地区は、北に山林が広がり、南は全域に平坦な地形で最南部に旧吉野川が蛇行しており、松茂町・北島町・藍住町に隣接しています。
- 大谷地区と市場地区の一部が市街化区域となっていますが、地区のほとんどが市街化調整区域で、南部は、レンコン、水稻、梨・はっさく等の果樹を中心とした農地が広がっています。
- 県道鳴門池田線・撫養街道沿いの大谷地区を中心に、住宅・小規模商店が集積し、市街地が形成されています。
- 市場地区南部の工業地では、日本たばこ産業の撤退後、日亜化学工業が立地しています。
- 大谷周辺は、大谷焼と呼ばれる陶器製造産業があり、鉢や粘土瓦の生産地です。
- 四国横断自動車道鳴門～小松島間が建設中で、北東部に鳴門ジャンクションが設置される予定です。
- J R 鳴門線、高德線が走っており、西部には特急の停車する池谷駅があります。中心市街地方面を結ぶ徳島バス、鳴門市営バスが運行されています。

〈その他〉

- 撫養街道周辺には、宇志比古神社、森崎の貝塚、大谷焼窯跡、古墳群、本家松浦酒造など多くの文化財があります。
- 市指定文化財である大谷川上流部のゲンジボタル、中池のオニバスや猿の墓・猟師の墓などの伝説、天ヶ津峰など住民による地域資源の保存活動が行われています。

7-2 課題

- ①歴史的文化的な地域資源を活かし、鳴門市西部の観光拠点として、板東地区と一体となった観光拠点整備が必要です。
- ②市街地とその周辺の既成集落については、住環境の整備を図るとともに、市街地の無秩序な拡大を抑制する必要があります。
- ③北島町・藍住町に隣接しており、生活利便性が高い地域ですが、農地が多いことから無秩序な開発を抑制し、集団的な農地の保全を図る必要があります。
- ④山林部では、無秩序な乱開発の防止に努め、自然環境や景観の維持保全を図る必要があります。



地区懇談会での主な意見

- ・ 農業と観光の振興策について
- ・ 大麻放牧場や天ヶ津峰の活用について
- ・ 古墳や文化財などの地域資源の活用について
- ・ 市場橋の老朽対策について
- ・ 下水道の進捗について
- ・ 地区の災害対策について

平成21年度実施地区懇談会

7-3 地域づくりの基本目標

以上をふまえて、地域づくりの基本目標を

- 農業・工業・商業と住宅が調和した快適な住環境のまち
- 豊かな自然環境を守り農業を振興するまち
- 伝統産業や地域資源を活かした歴史文化が息づくまち

とします。

7-4 基本構想

(1) まちづくりの拠点

① 文化・観光の拠点

大谷地区は、登り窯もある「大谷焼の里」を拠点として、周辺の歴史的文化的な地域資源のネットワーク化を図ることにより、文化・観光拠点として整備を推進します。

大麻地区を鳴門市西部の観光リゾート拠点として位置づけており、歴史文化を活かした文化・観光拠点として板東地区とのネットワーク化を図ります。

② 緑の拠点

旧大麻放牧場、天ヶ津山周辺は眺望が良く、猿の墓・猟師の墓などの民話も伝えられるなど貴重な地域資源です。さらに大谷川上流部にはゲンジボタルの生息地があり、地域住民による保存活動が地域の活性化にもつながっていることから、この地区を緑の拠点と位置づけ、自然環境を保全しつつ、地域資源の有効活用と周辺整備について検討します。

(2) まちづくりの軸

① 広域軸

四国横断自動車道が既に完成しており広域軸を形成しています。鳴門～小松島間は現在整備中のため整備促進を関係機関に要請します。

② 水の軸

大谷川は、自然度の高い環境を活かしつつ生息環境を保全し緑豊かで潤いのある水辺空間となるよう配慮します。

③ 歴史・文化の軸

撫養街道沿いには趣のある建物が残されており、隣接する地区と連携しつつ、地域の実情に沿った景観づくりに対する検討を進めます。

7-5 土地利用の方針

① 住居専用ゾーン

水と緑が多い良好な住宅地が提供されていますが、今後も比較的低密度で良好な住宅地としての土地の有効利用を図ります。

② 一般住居ゾーン

県道鳴門池田線沿いを中心に商業店舗も立地し、生活利便性の高い地区ですが、住宅と商業、農地の混在した土地利用となっているため、市街地の無秩序な拡大を抑制しつつ、周辺環境に配慮した快適な住宅地としての土地利用を進めます。

③ 近隣商業ゾーン

撫養街道沿いの市街地は、周辺地域の生活の拠点として機能するよう歴史的な街並みに配慮しつつ、市街地環境の整備を推進します。

④工業ゾーン

市場地区の工業ゾーンは、日亜化学工業が立地しており、工業地域としての機能性を維持するとともに、地区内道路の整備など利便性の向上を図ります。また、一部で住宅系土地利用との混在が見られることから、土地利用動向をふまえ、既存住宅の建て替え等に合わせた適切な土地利用を図ります。

⑤農用地ゾーン

今後も農用地としてより一層の生産性向上を図るため、必要な基盤整備を推進します。農用地周辺の集落地については、環境との調和を図りながら、今後も農業者の生活の場としての機能が十分に維持されるよう集落のコミュニティの維持を図ります。

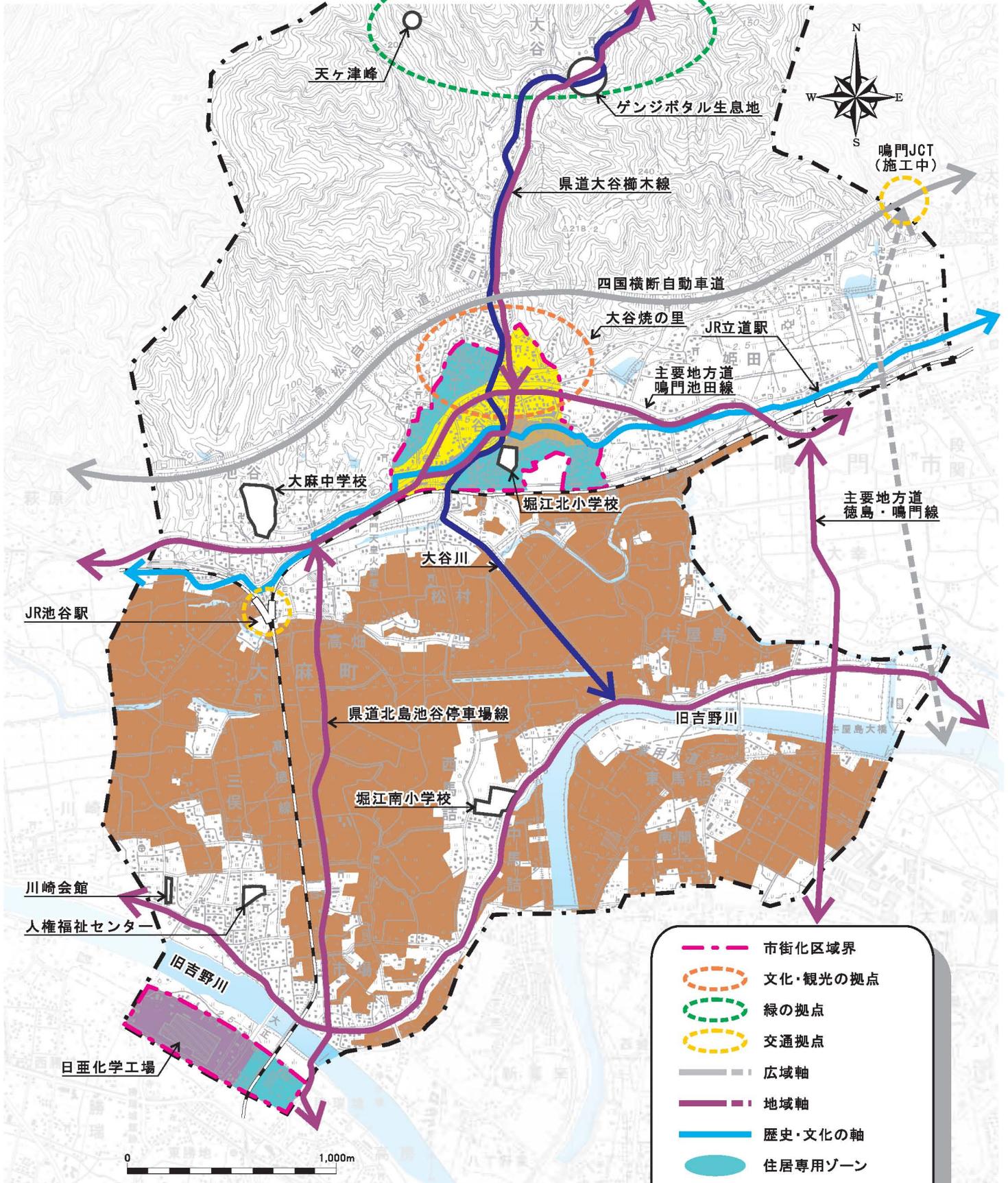
⑥山林ゾーン

山林部は、自然環境や景観の維持保全を図るため、乱開発の防止に努めます。

7-6 防災・生活環境その他特記事項

- 比較的規模の大きい農地に、れんこん、水稲などが栽培されており、水が豊富で特徴的な農の景観の保全と活用を推進します。
- 地区の南部は、松茂・北島・藍住町から市街化が進んでいることから、長期的な視点で土地利用の検討を進めます。
- 鳴門市汚水処理構想に基づき、公共下水道（汚水）の整備を推進します。

大麻町堀江地区



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000（地図画像）を複製したものである。（承認番号 平22業複、第228号）